

2022年度  
パターンメイキング技術検定 2 級  
製図試験問題 模範解答

ご注意事項

模範解答となります。  
必ずしも同じ方法でなければならない訳ではありません。

印刷はできませんので、ご了承ください。

協会の許可なく転載、転用、複製、複写、編集、改変、販売、公衆送信などの二次利用することを固く禁じます。

問1 ストレートジャケットのパターンを展開し、デザインジャケットの前身頃・脇身頃・後ろ身頃・箱ポケット・衿のファーストパターンを作成しなさい。  
(1/2 縮図)

- 各パーツの外周線・B.L・W.L・H.L を実線で記入。
- 見返し線・ボタン・ボタンホール・地の目線・合い印・パターン名称、その他必要と思われる記号をすべて記入。

(注) 1.デザインジャケットの着丈はストレートジャケットと同寸。

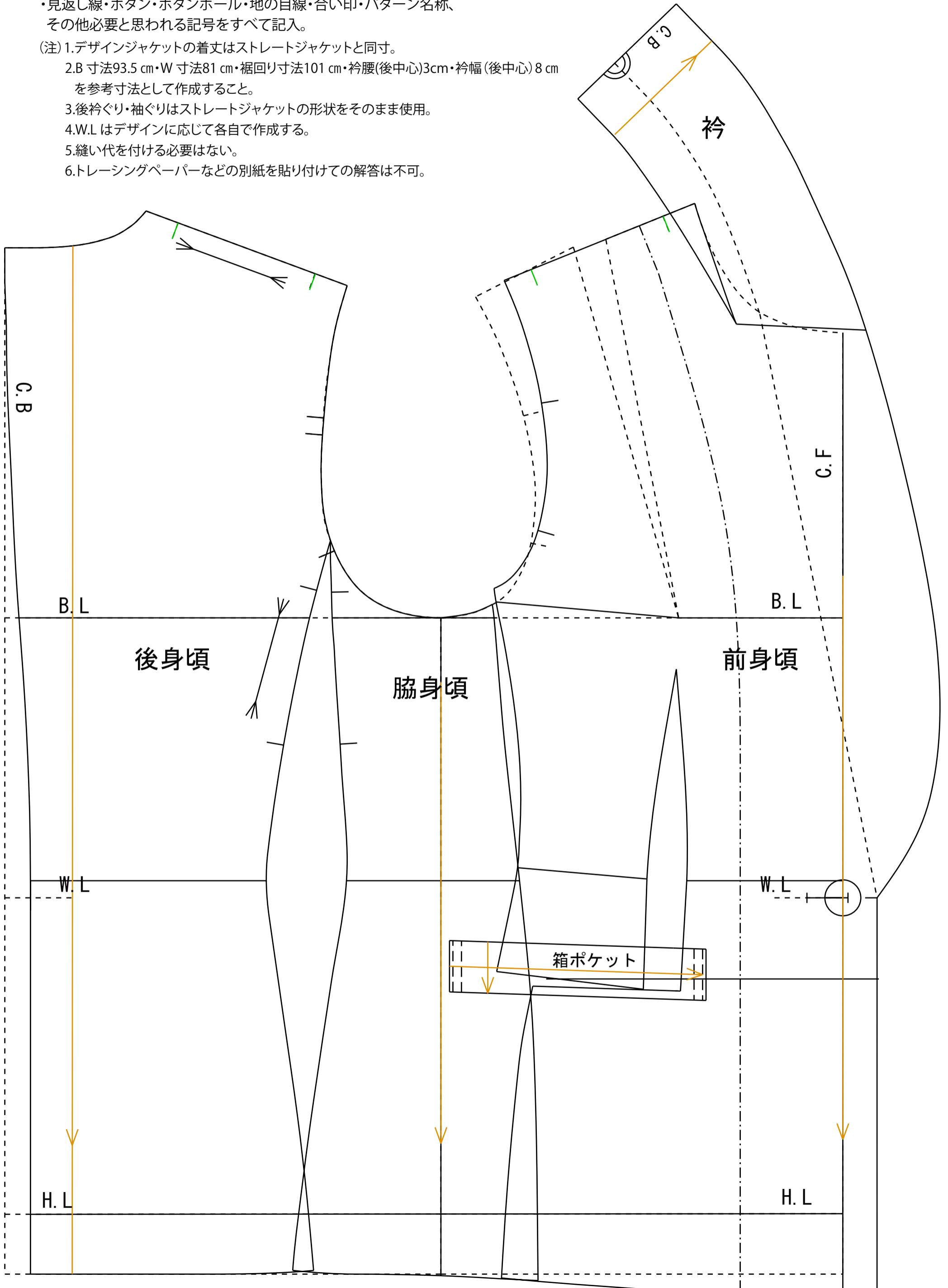
2.B 寸法93.5 cm・W 寸法81 cm・裾回り寸法101 cm・衿腰(後中心)3cm・衿幅(後中心)8 cmを参考寸法として作成すること。

3.後衿ぐり・袖ぐりはストレートジャケットの形状をそのまま使用。

4.W.L はデザインに応じて各自で作成する。

5.縫い代を付ける必要はない。

6.トレーシングペーパーなどの別紙を貼り付けての解答は不可。



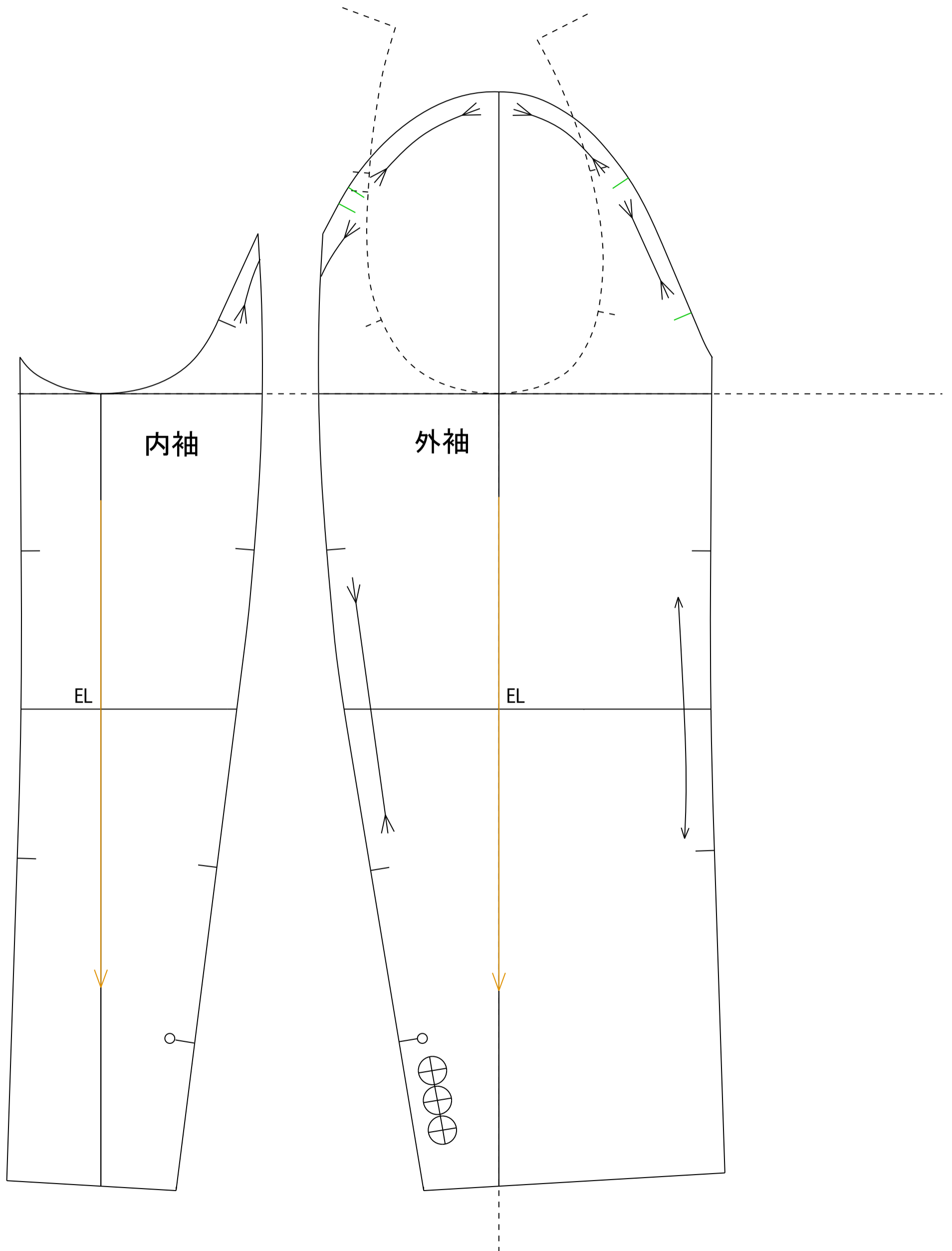
問2 ストレートジャケットのパターンを展開し、デザインジャケットの2枚袖のファーストパターンを作成しなさい。(1/2 縮図)

- 袖の各パーツの外周線・袖わたり線・肘線を実線で記入。
- ボタン・地の目線・合い印・パターン名称、その他必要と思われる記号をすべて記入。

(注) 1.袖丈58cm

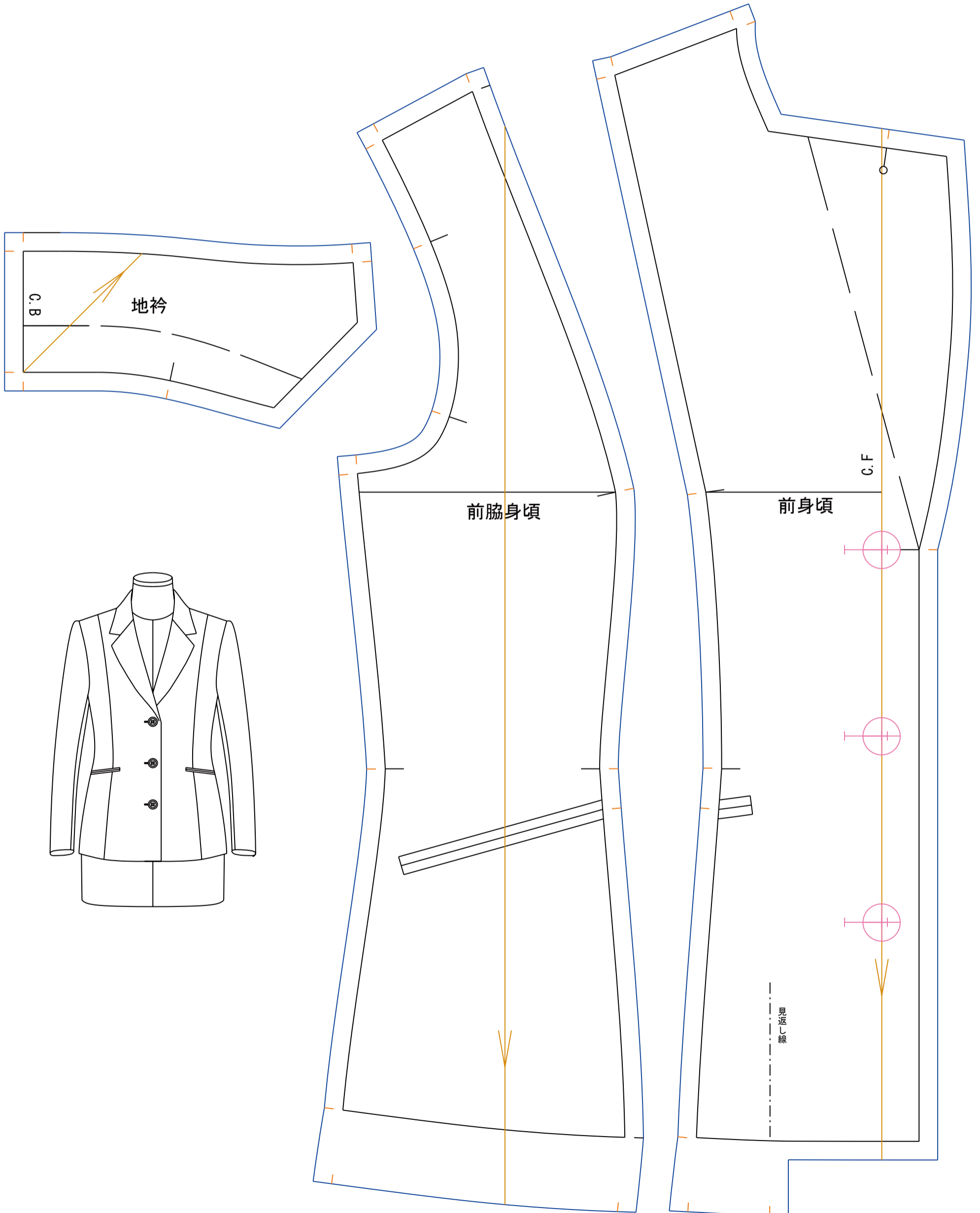
2.縫い代を付ける必要はない。

3.トレーシングペーパーなどの別紙を貼り付けての解答は不可。



問3 下記デザインジャケットのファーストパターン（前身頃、脇身頃）に縫い代を付け、合い印を記入  
しなさい。縫い代幅は、裾4cm、その他1cmとする。 (1/2縮図)

- (注) 1. ジャケットは総裏仕立てとする。  
2. 地衿は中心で接ぐ仕様とする。  
3. トレーシングペーパーなどの別紙を貼り付けての解答は不可。



問4 右図は9ARサイズの袖パターンです。各ポイントとピッチ表でのグレード量を記入し、

11ARサイズのグレーディングパターンを重ね書きしなさい。(実寸パターン)

グレーディングピッチは右図ピッチ表を参照し、図中に指示した位置を

重ね書きの原点とする。

(注) トレーシングペーパーなどの別紙を張り付けての解答は不可。

図中の数字の単位はセンチメートルとする。

袖山から台印までの長さを一定とする。

袖山	0.35 cm
袖巾	( 0.9 ) cm
袖丈	0.35 cm

